

新型コロナウイルス環境下の 朝日新聞読者の行動・意識調査

調査概要：J-MONITOR調査

調査地域：東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県

調査対象：朝日新聞を購読している15歳～69歳の男女個人

調査実施日：2021年9月1日（水）

抽出方法：新聞広告による公募を中心とし、インターネット調査モニターパネルからの公募で補完。

応募者をJ-READの当該地域・対象者の性×年齢・職業・家族人数等の属性に従い割付

調査方法：パソコン・タブレット・スマートフォンを利用したウェブ調査。

有効回答者数：228人

調査機関・レターヘッド：（株）ビデオリサーチ

サマリー

- 9/1時点で約7割がワクチン2回目接種済みと回答。同時期の東京都、全国と比べ早いペース。8月に行った行動では「商業施設への買い物」「スポーツ」「トレーニングジム」「映画館での映画鑑賞」「習い事」でワクチン接種完了者と未完了者との差が大きい。
→[P1-2](#)
- コロナ禍以降、新たに始めたことでは「語学」「英会話」や「資産運用」など自己投資で昨年より伸長。「読書」や「ネットショッピング」は昨年より低下も、1割近くが継続している。
→[P3](#)
- 支出で増えたものは「光熱費」「食費」「日用品」と家の中の分野が多い。減ったものは「外食」「娯楽」「衣料品」。1日の時間で増えたことは「テレビ視聴」「ネット利用」は昨年同時期と比べ減少。「新聞」は引き続き3割程度が増えたと回答。
→[P4-5](#)
- 新聞は「個別宅配」や情報が「生活に役立つ」「整理されている」点が再評価。新聞から知りたいトピックについては世代により差がある。9割近くが企業の「社会に役立つ商品・サービス提供」「社会的責任」に注視している。
→[P7-8](#)

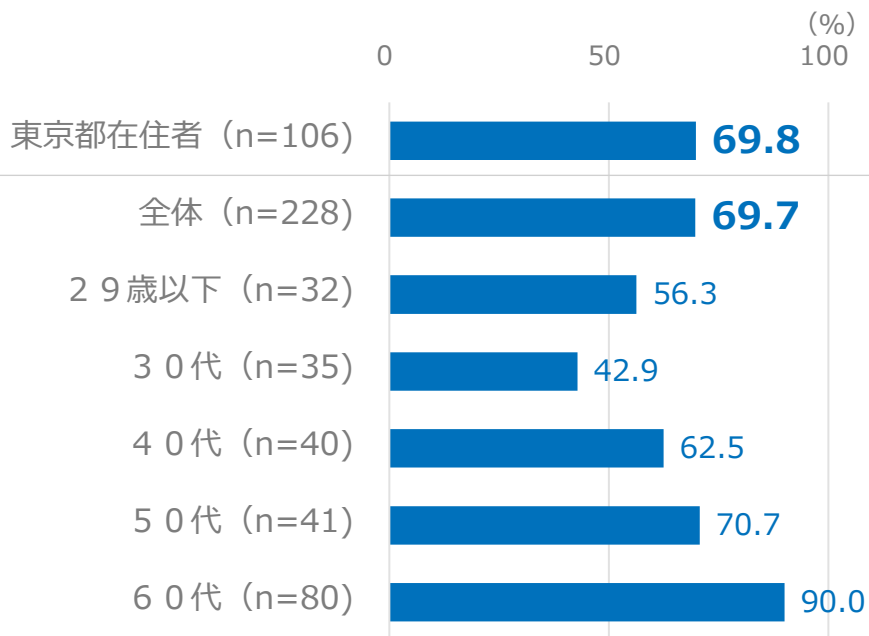
2021年10月13日

朝日新聞社 メディアビジネス局

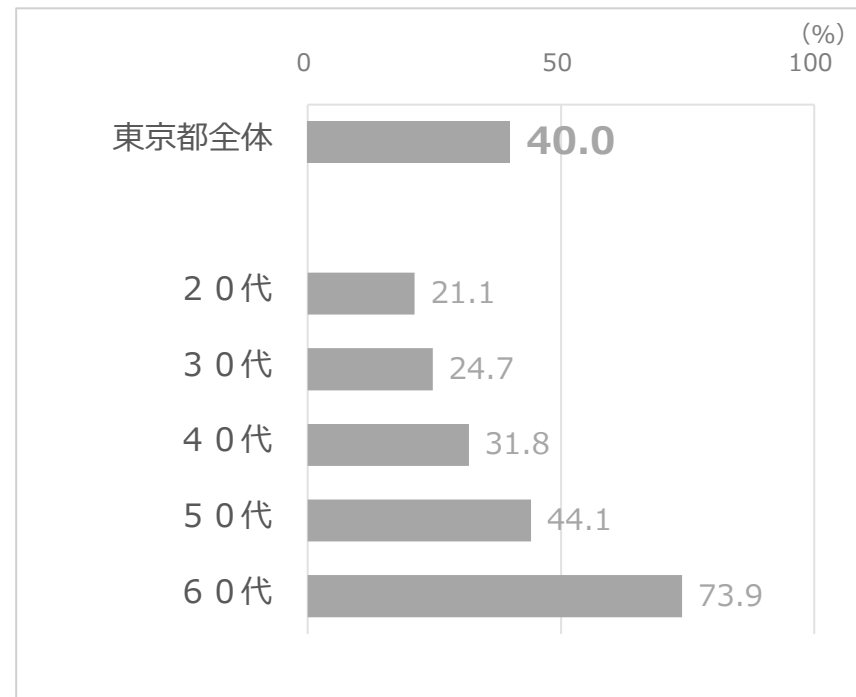
全体より早いペースの朝日読者のワクチン接種状況

- ✓ ワクチン接種状況について「接種完了」「まだ」「答えたくない」で回答。
- ✓ 全体の約7割が2回接種済み（参考：同時期の東京都40.0%、全国41.1%）

あなたは新型コロナウイルスの2回目のワクチン接種を完了されましたか。



参考 | 東京都民の9/1時点の状況（東京都福祉保健局）



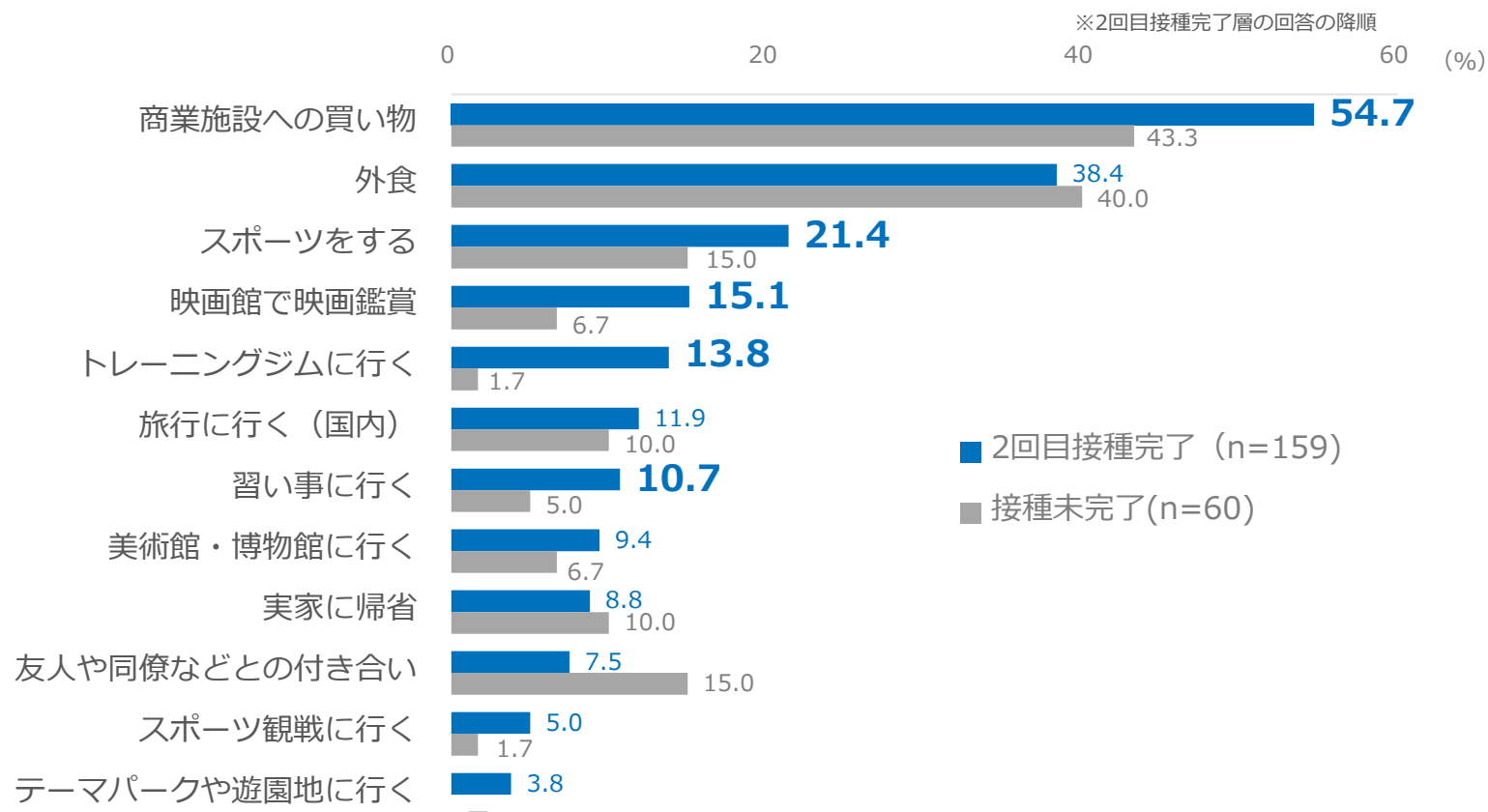
J-MONITOR調査（2021年9月1日実査・首都圏）より

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryu/kansen/coronavaccine/jisseki.html>

生活の変化：ワクチン接種完了の有無と行動

- ✓ 聴取前月の8月は「商業施設への買い物」「スポーツ」「トレーニングジム」「映画館での映画鑑賞」「習い事」でワクチン接種完了と答えた人と未完了と答えた人との行動の差が5pt以上ある。

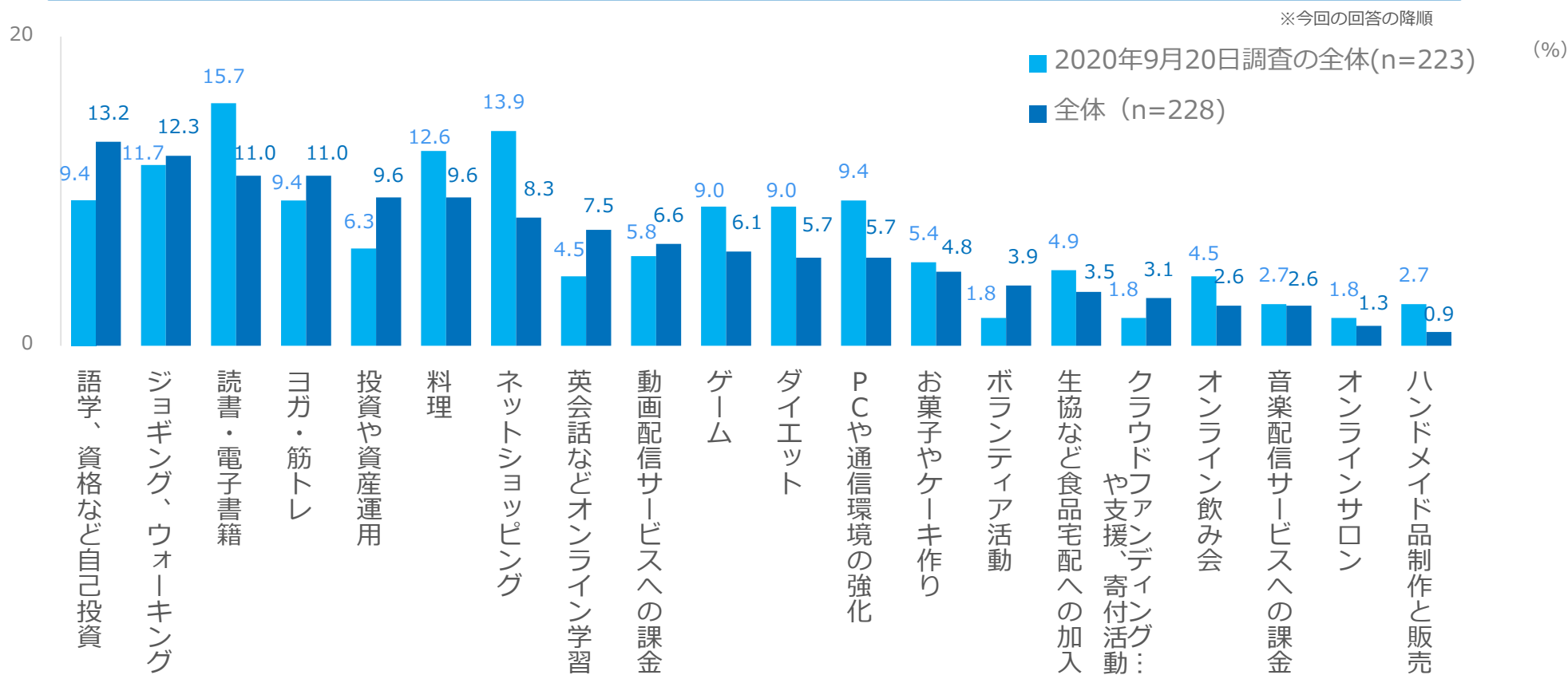
あなたが今年の8月に行ったことがあれば、すべてお選びください。(MA)



生活の変化：新たに始めて継続していること

✓ 「語学」「英会話」「資産運用」など自己投資が昨年より伸長。「読書」や「ネットショッピング」は昨年より低下も、1割近くが継続している。

新型コロナウイルス流行以降、あなたが新たに始め、まだ続けていることは何ですか。(MA)



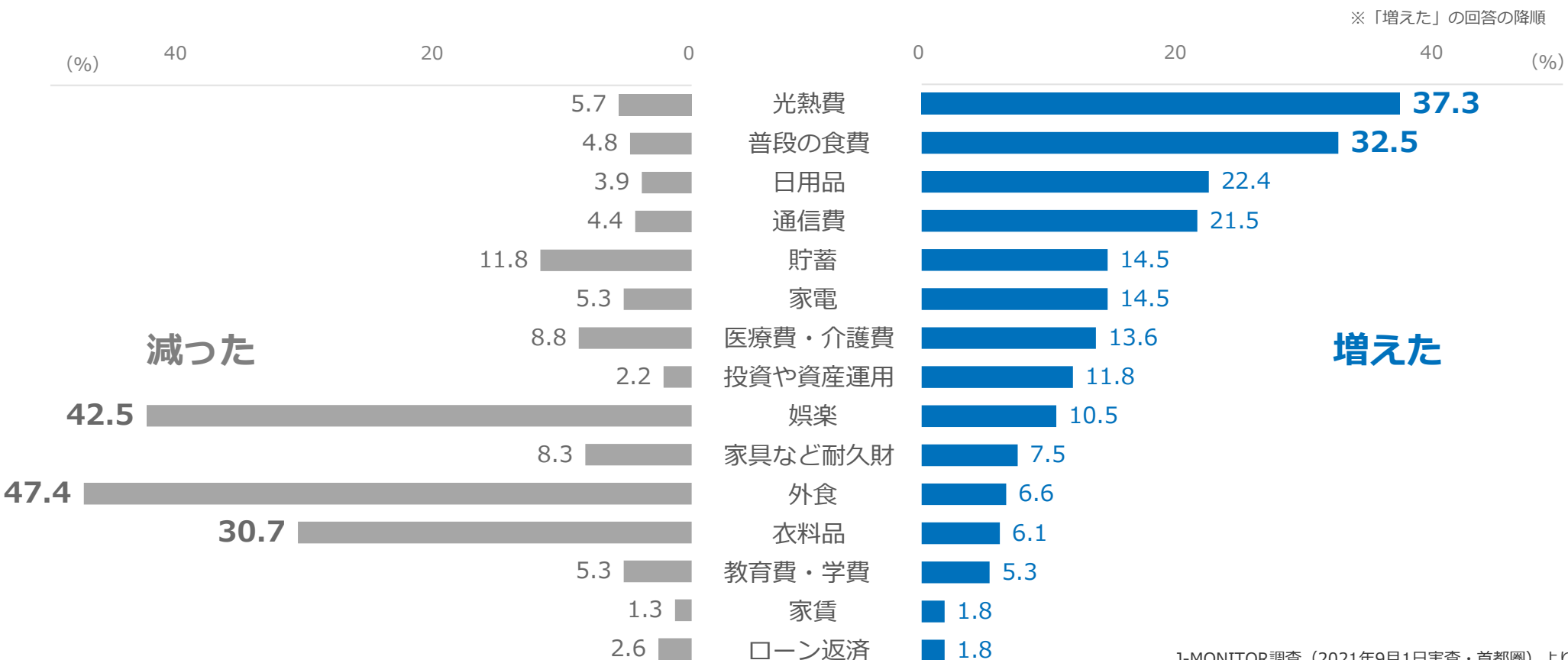
J-MONITOR調査（2020年9月20日、2021年9月1日実査・首都圏）より

生活の変化：支出で増えたもの、減ったもの

✓ 「光熱費」「食費」「日用品」と家の中の分野で支出が増えたとの回答が多い。減ったものは「外食」「娯楽」「衣料品」との回答が多い。

消費や支払いの内容について、昨年と比べ、増えたもの、減ったものを教えてください。

(増えた・変わらない・減った・昨年も現在も支払いをしていない から選択) n=228

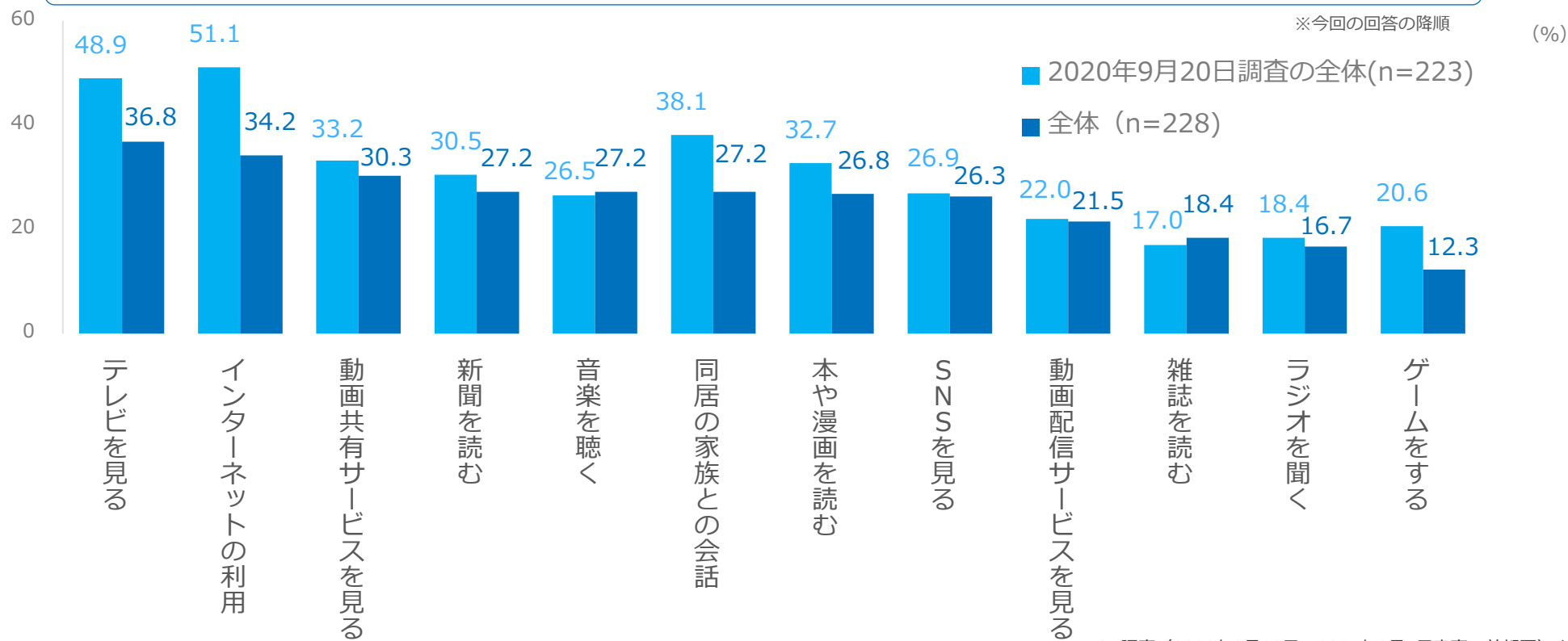


✓ 1日の時間の割り振りは昨年同時期より落ち着いてきたのか「テレビ視聴」「ネット利用」は「増えた」の回答が減った。「新聞」は引き続き3割程度が増えたと回答。

1日の行動について、7月上旬ごろと比べてあてはまるものをそれぞれお選びください。

(大幅に増えた・少し増えた・変わらない・少し減った・大幅に減った から選択) 大幅に増えた・少し増えた：計

※2020年9月20日調査は「新型コロナウイルス流行以前と比べて」あてはまるもの

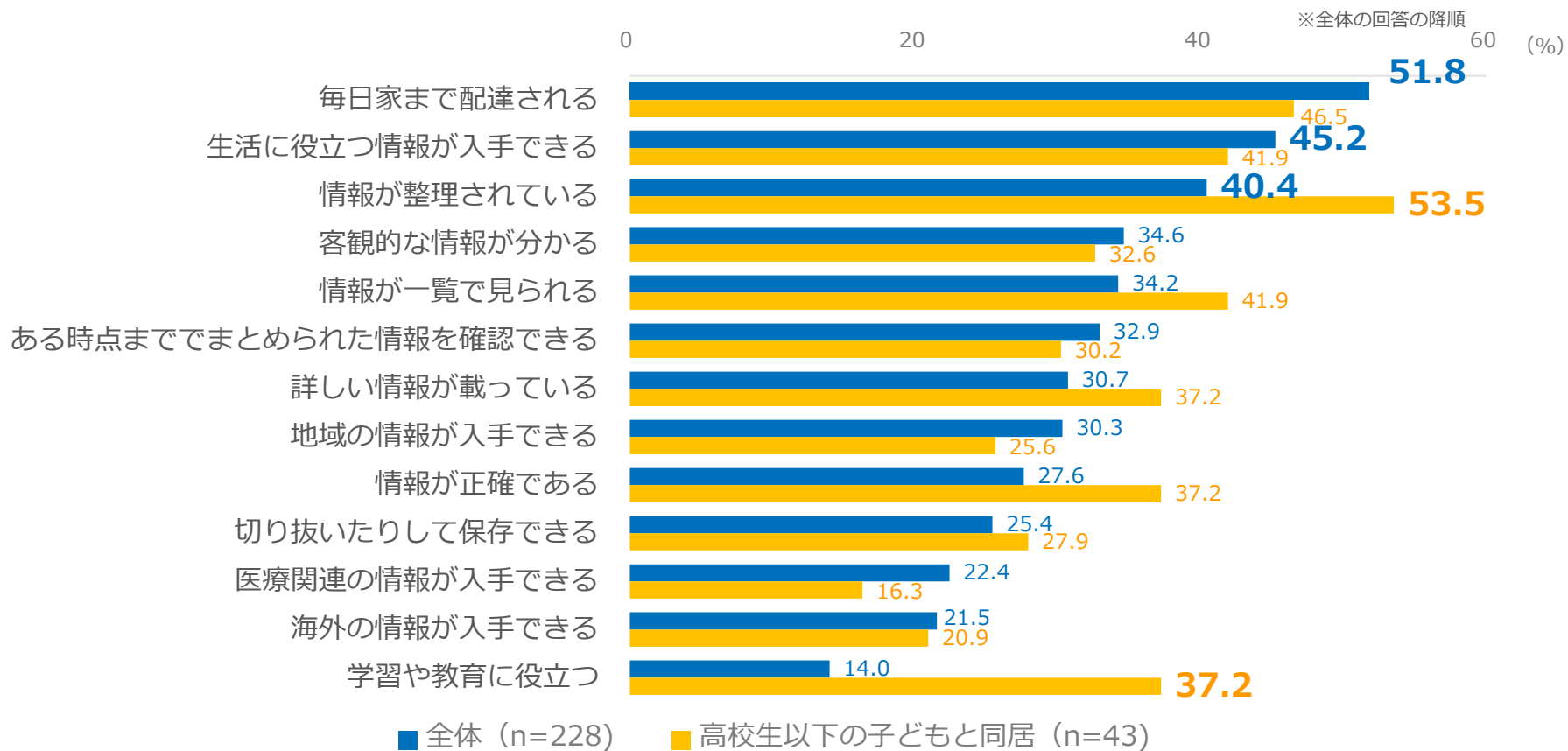


J-MONITOR調査（2020年9月20日、2021年9月1日実査・首都圏）より

新聞への期待：コロナ禍以降、再評価した新聞の機能

- ✓ 「毎日家まで配達される」＝宅配制度がトップ評価。学齢期の子どもと同居の方では「学習や教育に役立つ」を含め、評価が高めの傾向。

新型コロナウイルス流行以降、あなたが改めて評価している新聞の機能について、あてはまるものをお答えください。(MA)

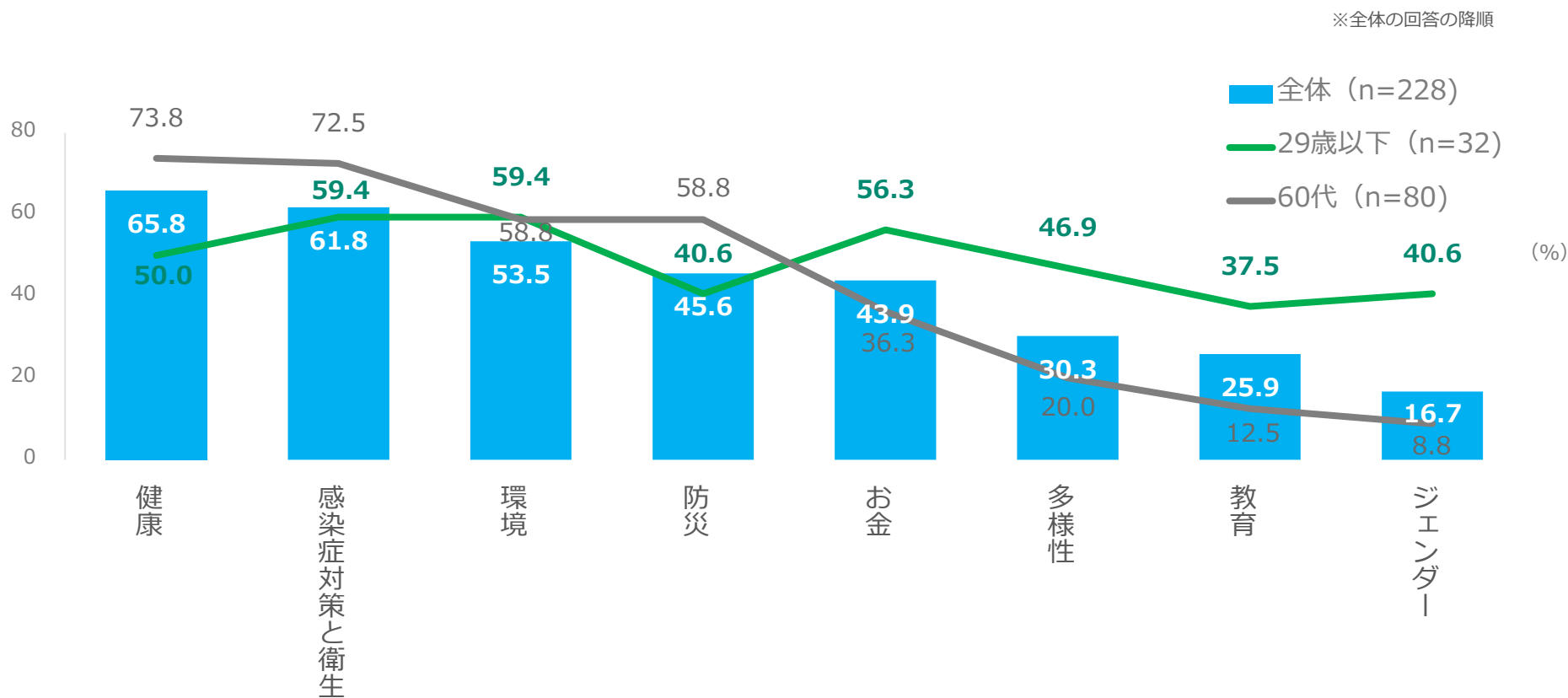


J-MONITOR調査 (2021年9月1日実査・首都圏) より

新聞への期待：世代間で差が見られるソーシャルイシュー関心度

- ✓ 新聞から知りたいトピックは「環境」に関しては一致するが、「お金」「多様性」「教育」「ジェンダー」では世代で大きな差がある。

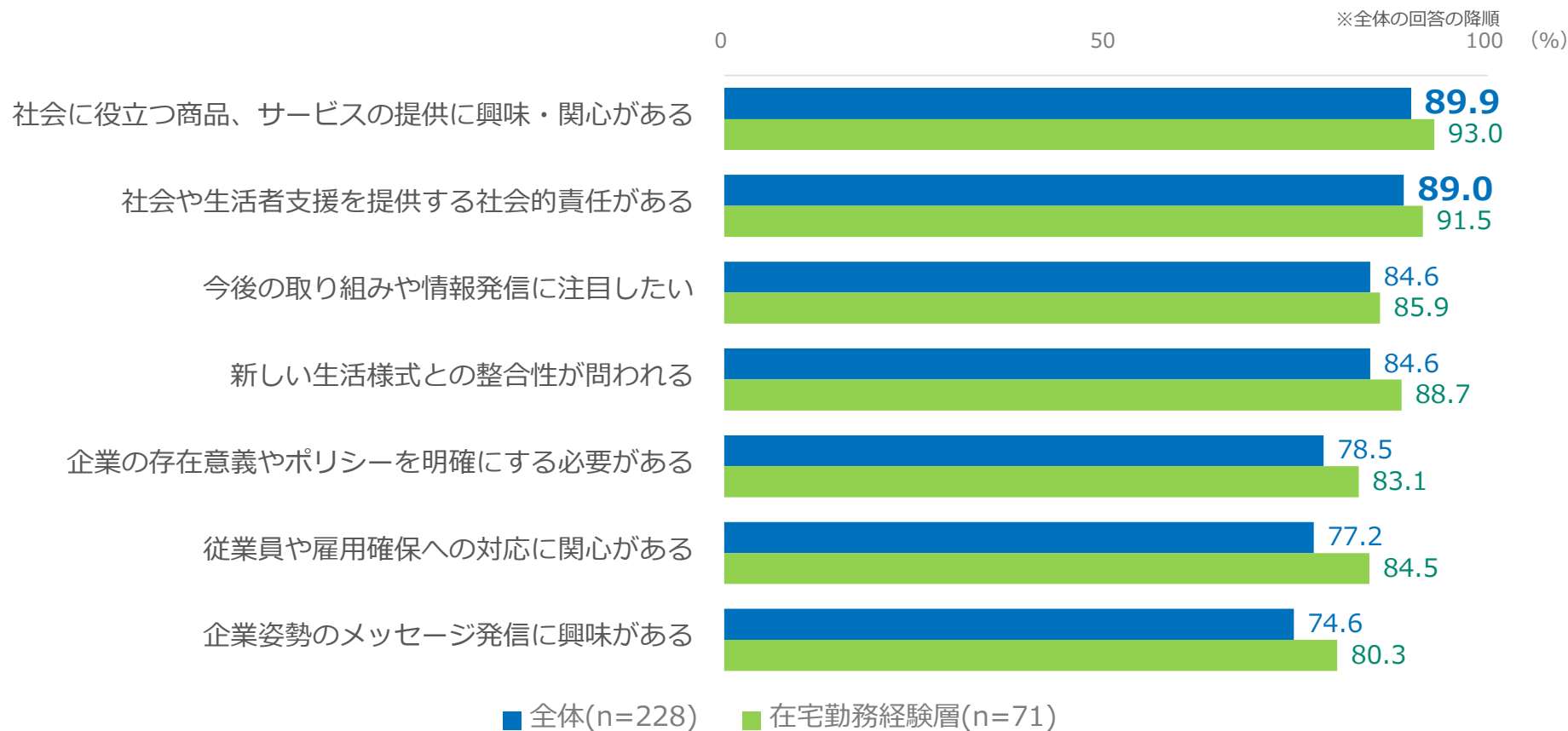
新聞を通じて知識を深めたい、取り組みが知りたいと思うトピックについて教えてください。(MA)



新型コロナウイルス流行以降、企業や団体の活動について思うこと

✓ 9割近くが企業の「社会に役立つ商品・サービス提供」「社会的責任」に注視。特に在宅勤務経験者＝社会の変化を実感した人でスコアが高い傾向。

新型コロナウイルス流行以降、企業や団体の活動について、あてはまると思うものをそれぞれお答えください。（あてはまる+ややあてはまる・計）



自由回答 : この1年であなたが新しく始めたこと、こだわるようになったこと、新しい体験や気づきについて、
: ささいなことでも構わないので教えてください。

オンライン飲み会や、ポイント活動など、資格の勉強。コロナで人と人のつながりの重要性を学んだ。**企業と政府などがもっと協力して、お互いに信頼が持てるような態度姿勢が大切**。また伝えるべき情報は確実に伝わるように話すことが信用を得られる。伝わるだろうやわかるだろうでは大事なことが伝わっていないかも。(男性29歳以下)

家で過ごす時間が増えたので**料理のバリエーションが増えた**。(女性29歳以下)

家で食事を摂るようになったので、**栄養やカロリーを意識する**ようになった。(男性29歳以下)

家での時間の使い方を工夫するようになった。例えば、**自己啓発のために外国語を勉強したり、手芸をしたり、何でもいから能動的な活動をして充実させる**ように取り組んでいる。(女性29歳以下)

英語の勉強、オンラインでの将棋のレッスンを始めました。やりたいことがありすぎて、時間のやりくり難しいですね。(男性30代)

SDGsにより関心が高まるようになり、企業によってその姿勢が異なると感じる機会が増えました。自分の買うもの、体験することが社会にどの程度役に立っているのかを考えるようになり、納得してから行動するようになりました。コロナで思うように行動できない分、限られた機会をより意味のあるものにしたいと思うようになりました。この傾向はますます強くなると思います。(女性30代)

だらだらと惰性で人とお付き合いする事がなくなった分、しっかり時間が取れる様になりました。しっかり自分を見つめ直して、本当に自分のやりたい事、なりたい自分に近づける様、1日1日を大切に生きたいと思うようになりました。(女性40代)

自由回答 : この1年であなたが新しく始めたこと、こだわるようになったこと、新しい体験や気づきについて、
: ささいなことでも構わないので教えてください。

運動量が激減したので、なるべく歩くようにしている。コロナウイルス感染を防ぐために、**自己免疫の強化や感染対策に気をつけている**。さまざまな報道について、ただ受け取って信じるだけではなく、それが果たして本当の事なのか、自分で考えて判断することを心がけるようになった。(女性40代)

“外へ出る”ことが当たり前と考えられていたこと、それが180度変わって在宅で生活することが当たり前の世の中になりつつあります。だからこそ、その狭い空間にあってどのように生きていくのかを考えさせられております。これからの世の中が**ネット社会の成熟と共に“距離・時間を縮める”社会へと変わってほしい**、と思った次第です。(男性50代)

スポーツや習い事などで生活のリズムがとれていたものが、そのリズムが無くなり、流れに任せていると、健康に良くないと思うようになった。感染防止をしながら、リズムを取り戻したいを思っている。いつまでも自粛しては、自分らしさが無くなると思うようになった。(女性60代)

日常生活は、丁寧になった。 離れている友人・知人、コロナ前はランチ会をしていた身近な友人等には、**ラインで「暑中見舞い」の動画を送信いた。コロナ禍で新たなつながり方ができた**。(女性60代)

対人関係の整理。自身の身の整理(断捨離)。「死」「宗教」「葬儀」など、そう遠くないうちに訪れるであろう事に対する覚悟、準備を知らず知らずのうちに始めたように思う。**コロナでいつ死んでも良いように周辺を整えて置きたい**、と思うようになった。(男性60代)

観劇のネット配信やインスタのライブ配信をよく見るようになった。(女性60代)